

令和6年10月7日

各 位

公益財団法人 本多記念会
理事長 掛下 知行

第65回原田研究奨励賞受賞候補者の推薦依頼について

謹啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

当財団は、故本多光太郎先生の偉業を永く記念して金属及びその周辺材料に関する学術の振興に寄与する目的で、表彰事業として昭和34年から「本多記念賞」、昭和54年から「本多記念研究奨励賞」、平成16年から「本多フロンティア賞」の授賞を行ってまいりました。

そして平成16年度から東北地区の大学及び研究機関等に在職する将来性のある若い研究者を対象として財団法人金属研究助成会が行ってございました「原田研究奨励賞」を当財団の事業として引き続き遂行することにいたしました。また、本「原田研究奨励賞」は、研究分野ばかりでなく、科学教育分野における成果についても重視しております。詳しくは募集要項をご覧頂けると幸いです。

つきましては、当財団の意図にご賛同賜り第65回「原田研究奨励賞」の受賞候補者について、「募集要項」によりご推薦いただきたく、ご依頼申し上げます。

なお、「原田研究奨励賞」は「自薦」も受け付けますので、奮ってご応募いただけるようご高配、周知のほどお願い申し上げます。

敬具

記

1 送付書類

第65回原田研究奨励賞推薦書等 1通

2 推薦・応募締切期限

令和6年12月6日（金）厳守

3 推薦書類の提出先（当財団事務局）

〒980-8577 仙台市青葉区片平二丁目1-1

東北大学金属材料研究所内

公益財団法人 本多記念会

（電話）022-215-2868

4 お問い合わせ先

ご不明の点がありましたら上記事務局にご照会ください。（月～金曜 9～17時）

第65回（令和7年度）原田研究奨励賞受賞候補者募集要項

原田研究奨励賞受賞候補者の募集は、原田研究奨励賞規程に基づき、この要項により実施する。

1 賞の目的及び対象

公益財団法人本多記念会が指定する東北地区の大学、研究機関及び高等専門学校等に在職する研究者で、金属及びその周辺材料に関する研究・教育を行い、研究成果や教育的貢献が顕著かつ将来の発展を期待できる者を対象とする。

2 奨励金

原田研究奨励賞の奨励金の額は30万円とする。

3 応募資格

受賞発表の年の3月末日現在満35才以下の者（今回は平成元年4月1日以降に生まれた者）で、共同研究の場合は主研究者であること。自薦でも良い。（なお、学位の有無を記入してください。）

2. 応募の時点で東北地区の大学、研究機関及び高等専門学校等に所属していること。

4 応募手続

本会所定の推薦書（記入は黒色で）正副各1通に次の資料を添付して、本会に提出する。

- | | |
|---------------------------------------|----|
| 1. 主要業績リスト（共同研究の場合は共同研究者全員を明記）（10篇以内） | 3部 |
| 2. 主要成果論文コピー（3篇以内） | 3部 |
| 3. 教育活動に関する資料（シラバスの写、アウトリーチ活動等） | 3部 |
| 4. 自己アピール（A4判1ページ以内） | 3部 |

5 応募締切期日

令和6年12月6日（金）

6 選考方法

学識経験者から成る選考委員会を設けて、研究業績または教育業績で評価して選考し、理事会において受賞者を決定する。

なお、必要ある場合は、上記提出資料のほかに、追加資料の提出または説明を求めることがある。

7 受賞者発表及び授賞式の期日

令和7年5月に公表する。授賞式は7月（予定）。

8 提出書類の送付先、問い合わせ先

〒980-8577 仙台市青葉区片平二丁目1-1

東北大学金属材料研究所内

公益財団法人本多記念会

（電話）022-215-2868

ホームページ <http://www.hondakinenkai.or.jp>

（推薦書はホームページよりダウンロードできます。）

第65回原田研究奨励賞推薦書

令和6年 月 日

受付番号	
機 関 名	電話番号 — —
所 在 地	
推 薦 者 職・氏名	㊟
候補者 所 属	電話番号 — — Eメール
氏 名 (ふりがな)	平成 年 月 日生
略歴 (大学卒業以降)・学位 (題目, 名称, 取得大学, 取得年次)	
<u>研究・教育活動題目</u>	

研究・教育活動の概要（文中の適切な箇所に主要業績リスト中の論文番号・
教育活動に関する資料番号などを引用して 500 字以内にまとめる）

推薦理由（400 字以内）

参考事項（賞又は奨励金等の受賞歴）

研究成果

氏名：

1. 学術論文

- ・学術論文 件 内訳 { 第1著者論文 件
- ・解説記事 件 { その他の論文 件
- ・プロシーディングス論文 件

主要業績リスト

(1) 題目, 著者 (全員記載, 候補者にアンダーライン), 雑誌名, 巻・号, ページ (最初-最後), 出版年

(2)

(3)

(4)

(5)

(6)

(7)

(8)

(9)

(10)

※ 代表的な論文3篇 (コピー添付) に印を付す

2. 特許 (出願・公開・登録を別にして記載)

(登録番号、登録日、特許の名称、出願者など)

教育成果

氏名：

以下、各項目につき件数およびその内容を示し、創意工夫した点を記載すること。
必要に応じて根拠資料を通し番号を付して添付すること。

1. 教育活動に関する自身の論文・受賞歴等
2. アクティブラーニング(自身で構築・実践した課題解決型学習、グループワーク等)
3. 学外教育活動(自身で構築・実践した出前講義、公開講座、もの作り教室等)
4. 学内教育活動(各種教育関連委員会において自身が関わった改善等)
5. 講義・学生実験および学生の研究指導実績・学生の受賞等

自己アピール

氏名：

(A4 1 ページ以内で形式任意 ただし、12 ポイント以上のフォントサイズ)

原田研究奨励賞受賞者一覧

第44回（平成16年度）から

回	受賞者		受賞対象業績
	氏名	所属	
44 (平成十六年)	青木 大	東北大、金研	ネプツニウム化合物における初めてのドハース・ファンアルフェン効果の観測
	市坪 哲	東北大、金研	外場下での相変態ダイナミクスを利用した材料組織制御に関する研究
	蟹江 澄志	東北大、多元研	単分散金属酸化物微粒子の液晶化による有機無機ハイブリッド液晶の開発
	木村 禎一	東北大、金研	レーザーCVD法によるイットリア安定化ジリコニア膜の高速合成
	柴田 悦郎	東北大、多元研	金属リサイクルプロセスにおいて非意図的に発生する有機ハロゲン化合物の物理化学的研究
	高橋 英志	東北大、多元研	シングルナノ合金粒子の合成と粒径及び表面の超精密制御
	竹延 大志	東北大、金研	機能性ナノカーボン・分子複合材料の創製
	福村 知昭	東北大、金研	高いキュリー温度を持つ透明強磁性半導体の創成と強磁性スピントラップの実証
	藤田 全基	東北大、金研	中性子散乱による高温超伝導体の磁気・電荷秩序と結晶構造の相関の研究
	三木 貴博	東北大、大学院工	化学平衡法と高温質量分析法を組み合わせた新たな成分活量測定法の開発
45 (平成十七年)	荒木 保幸	東北大、多元研	金属錯体を電子ドナーとした光誘起電子移動反応の高速分光法による研究
	亀川 厚則	東北大、大学院工	水素処理による合金の新しい結晶粒微細化プロセスに関する研究
	佐藤 宇史	東北大、大学院理	超高分解能光電子分光による高温超伝導体の電子状態の研究
	佐藤 裕	東北大、大学院工	摩擦攪拌接合メカニズムならびにマイクロ組織形成機構に関する材料組織学的研究
	鈴木 真由美	東北大、大学院環	軽量高強度マグネシウム-イットリウム合金のマイクロロイニングおよび組織制御によるクリープ特性の改善
	中西 良樹	東北大、大学院工	極低温、強磁場下における希土類化合物の弾性特性の研究
	薬師寺 啓	東北大、金研	磁性金属ナノ粒子系におけるスピン依存単電子トンネル現象の研究
	山崎 仁丈	東北大、大学院工	水素が関わる固体中の原子の拡散現象とその応用
米山 直樹	東北大、金研	擬二次元有機超伝導体の分子内自由度がもたらす磁場侵入長の不純物散乱効果	

回	受賞者		受賞対象業績
	氏名	所属	
46 (平成十八年)	木村宏之	東北大、多元研	放射光X線を用いた高温超伝導と電荷ストライプ秩序の競合的共存状態の研究
	佐原亮二	東北大、金研	繰り込みポテンシャルを用いた格子モデルによる Cu-Au 系計算状態図の絶対値算定
	高村由起子	東北大、金研	GaN 専用超高真空 MBE-SPM の製作とそれを用いた半金属 ZrB ₂ 膜上の GaN 成長の研究
	田邊匡生	東北大、大学院工	半導体フォオン励起によるテラヘルツ波の高帯域・高出力発生とその応用
	辻俊宏	東北大、大学院工	超音波原子間力顕微鏡による弾性特性計測の高度化と材料ナノ組織の非破壊評価
	中村貴宏	東北大、多元研	雰囲気制御型パルスレーザー堆積法による高効率光触媒薄膜の合成
	藤原航三	東北大、金研	多結晶 Si の溶液成長機構の解明および太陽電池用高品質 Si 系バルク多結晶の成長
	松岡英一	東北大、大学院理	DyPd ₃ S ₄ における反強四極子秩序に関する研究
	村上太一	東北大、大学院工	鉄の浸炭・熔融機構に関する研究
47 (平成十九年)	赤堀俊和	東北大、金研	骨代替材料用 β 型チタン合金の研究開発と高力学機能化に関する研究
	柏葉安宏	仙台電波高専	非極性酸化亜鉛薄膜のホモエピタキシャル成長
	工藤一貴	東北大、金研	強い電子相関を持つ銅系酸化物の電子・スピン状態の研究
	相馬清吾	東北大、理学研	高分解能光電子分光による新規高温超伝導金属ニホウ化物の電子構造の研究
	坪内直人	東北大、多元研	高温プロセスにおけるハロゲン系有害汚染物質の生成機構と制御法に関する研究
	中森裕子	東北大、金研	金属ボロハイドライドの熱的安定性と陽イオンの電気陰性度との相関 – 第一原理計算と実験結果 –
48 (平成二十年)	山田高広	東北大、多元研	ナトリウム蒸気を利用した窒化ガリウム単結晶の育成
	足立匡	東北大、工研	酸化物高温超伝導体における電子状態の不均一性に関する研究
	武田光博	宮城工業高専	コンバージミルにより発現するメカノケミカルプロセスを利用した窒素炭素系ナノ材料の合成
	塚崎敦	東北大、金研	ZnO/MgZnO 界面制御による量子ホール効果の観測
	塗溶	東北大、金研	金属炭化物-金属ホウ化物共晶複合材料の組織制御
	Petrykin Valery	東北大、多元研	溶液錯体化学法による多元酸硫化物系ナノフォトセラミックスの合成
	増原陽人	東北大、多元研	金属ナノ粒子をベースとした共役高分子とのハイブリッド化に関する研究
水口将輝	東北大、金研	単結晶トンネル磁気抵抗素子におけるマイクロ領域の表面・界面構造の解明と磁気輸送特性の相関に関する研究	

回	受賞者		受賞対象業績
	氏名	所属	
49 (平成二十一年)	須藤 祐司	東北大、工研	Cu-Al-Mn 系合金の組織制御による高超弾性化とその実用化研究
	關 成之	仙台電波高専	スプレーCVD法で作製したITO薄膜を陽極に用いた色素分散型高分子有機EL素子の作製と評価
	太子 敏則	東北大、金研	高品質ランガサイト系酸化物圧電結晶の開発
	竹田 修	東北大、工研	低級塩化物を利用するチタンの高速・連続製造プロセスの開発
	藤枝 俊	東北大、多元研	遍歴電子メタ磁性転移を利用した高性能磁気冷凍材料の開発
50 (平成二十二年)	好田 誠	東北大、工研	半導体における電氣的スピン注入・スピン制御に関する研究
	桜庭 裕弥	東北大、金研	ホイスラー合金系ハーフメタルを用いた磁気抵抗素子における巨大磁気抵抗効果の実現
	高橋 儀宏	東北大、工研	ボゾンピーク観測による酸化物ガラスの構造不均一性と結晶化に関する研究
	仲井 正昭	東北大、金研	次世代生体硬組織代替用チタン系材料の研究開発
	福本 倫久	秋田大、工学資源	熔融塩電析法による活性元素を含むNi アルミナイドの作製とその耐サイクル酸化性
51 (平成二十三年)	磯上 慎二	福島工業高専	極薄トンネル障壁層界面構造の改善による強磁性トンネル接合の低抵抗・高出力化
	松本 洋明	東北大、金研	Ti 合金材の新しい組織制御プロセスに関する研究
	森戸 春彦	東北大、多元研	単結晶を用いた強磁性形状記憶合金の結晶磁気異方性に関する研究
52 (平成二十四年)	菅原 克明	東北大、原子分子材料機	高分解能光電子分光によるグラファイトおよびグラフェン化合物の研究
	関 剛斎	東北大、金研	高磁気異方性材料を利用したスピンドバイスの創製と磁化制御技術の開発
	仁野 章弘	秋田大、工学資源	WC系超硬質セラミックスの組織と機械的性質に関する研究
	松尾 元彰	東北大、金研	錯体水素化物におけるイオン伝導機能に関する研究
	柳田 健之	東北大、未来科技共セ	コルキライト結晶シンチレータの実用化に関する研究
53 (平成二十五年)	伊東 航	仙台高専	磁場誘起変態を利用したNiMn基メタ磁性形状記憶合金の開発
	内田 健一	東北大、金研	スピンゼーバック効果の発見とスピン流を用いた熱電変換機能の創製
	大森 俊洋	東北大、工研	鉄合金の α/γ マルテンサイト変態と超弾性効果の研究
	藤井 啓道	東北大、工研	超音波接合における接合界面現象およびマイクロ組織形成機構の解明
	細貝 拓也	岩手大、工	有機半導体の集合体構造に起因した光電子物性の解明

回	受賞者		受賞対象業績
	氏名	所属	
54 (平成二十六年)	伊藤 暁彦	東北大、金研	高強度レーザー反応場を利用した特異なナノ複合構造を有するアルミナ系膜の化学気相析出
	伊野 浩介	東北大、大学院環	バイオ分析に向けた検出素子材料・測定システムの開発
	小原 良和	東北大、大学院工	非線形超音波映像法による閉じたき裂の高精度計測に関する研究
	鎌田 圭	東北大、未来科技共セ	バンドギャップ制御による高性能ガーネットシンチレータ単結晶の開発と放射線検出器への応用
	佐藤 庸平	東北大、多元研	高エネルギー分解能 EELS によるナノスケール材料の物性解明
55 (平成二十七年)	上田 恭介	東北大、大学院工	生体吸収性非晶質リン酸カルシウムコーティングによる金属系バイオマテリアルの骨適合性向上に関する研究
	助永 壮平	東北大、多元研	ケイ酸塩融体の物性値高精度測定と物性発現メカニズムに関する研究
	南部 雄亮	東北大、金研	空間次元の異なる物質を用いた鉄系超伝導の研究
	長谷川 崇	秋田大、大学院工資	強磁性-反強磁性相転移を示す L1 ₀ 型 FePtRh 規則合金薄膜の合成と次世代磁気記録媒体への応用
	深見 俊輔	東北大、国際集積エレ研	高性能 3 端子スピントロニクス素子の研究開発
56 (平成二十八年)	安藤 大輔	東北大、大学院工	マグネシウム合金における室温変形機構の解明と新規合金の開発
	金井 駿	東北大、通研	垂直 CoFeB/MgO 磁気トンネル接合における電界誘起磁化反転
	黒澤 俊介	東北大、未来科技共セ	シェールガス、オイル等の大深度資源探査の効率を飛躍的に向上させる画期的なシンチレータの光学基礎研究
	佐藤 健太郎	仙台高専	グラフェンのラマンスペクトルの理論的研究による積層構造解析
	橋本 顕一郎	東北大、金研	分子性および鉄系強相関電子系物質における特異な低温準粒子状態の実験研究
57 (平成二十九年)	阿部 貴美	岩手大、理工学	ZnO 単結晶基板を用いた光デバイスの研究
	且井 宏和	東北大、金研	化学気相析出により傾斜構造を付与した難焼結性粉体の急速高密度化と硬質複合セラミックスの開発
	塩見 雄毅	東北大、金研	トポロジーに関係したホール効果の基礎学理構築とスピントロニクス応用
	平木 岳人	東北大、工研	物質循環型軽金属リサイクルプロセスに関する研究
	松浦 昌志	東北大、工研	Nd-Fe-B 系磁石における保磁力メカニズムの解明と新規磁石材料開発への挑戦
58 (平成三十年)	許 晶	東北大、工研	冷却誘起形状記憶効果を示す新規 Co 基ホイスラー合金の開発
	窪田 崇秀	東北大、金研	規則合金積層膜を用いたスピントロニクス素子の高出力化
	小田 洋平	福島高専	第一原理計算による遷移金属合金・酸化物の磁気特性の理論的研究
	清水 悠晴	東北大、金研附属量子エネ材科国セ	ウラン系重い電子系化合物の非従来型超伝導の対称性と磁気応答に関する研究
	菅原 優	東北大、工研	電気化学的原理に基づく金属材料の腐食機構の解明と高耐食化

回	受賞者		受賞対象業績
	氏名	所属	
59 (令和元年)	川西 咲子	東北大、多元研	ワイドギャップ半導体結晶の溶液成長ダイナミクスに関する研究
	小嶋 隆幸	東北大、学際科学フロンティア研	ホイスラー合金等の機能性材料の応用による新規触媒開発
	塩貝 純一	東北大、金研	電気化学エッチング法の開発とセレン化鉄薄膜への適用による極薄膜高温超伝導の起源解明
	轟 直人	東北大、環境研	燃料電池用触媒の低白金化を実現する表面科学的材料設計
	森 真奈美	仙台高専	格子欠陥制御に基づく生体用 Co-Cr-Mo 合金の高強度化と塑性変形挙動に関する研究
60 (令和二年)	金 相 侖	東北大、金研	水素化物超イオン伝導材料の開発と次世代蓄電池への応用
	後藤 育 壮	秋田大、理工学研	純金属鋳物の高機能化のための鋳造プロセスに関する研究開発
	峯田 才 寛	弘前大、理工学研	多様なマグネシウム合金における組織制御と高性能化に関する研究
	山中 謙 太	東北大、金研	金属積層造形における組織形成と特性制御への応用
	吉松 公 平	東北大、多元研	低酸化数を持つ酸化チタン薄膜の電子物性開拓
61 (令和三年)	伊藤 啓 太	東北大、金研	スピンドバイス応用に向けた強磁性窒化物薄膜の創製と磁気物性の研究
	江目 宏 樹	山形大、理工学研	金属ナノ粒子散乱性媒体によるふく射伝熱制御に関する研究
	志賀 敬 次	東北大、金研	半導体・酸化物材料の固液界面ダイナミクスの解明
	谷口 晴 香	岩手大、理工学部	電荷整列マンガン酸化物におけるポーラロン秩序と負の磁気誘電効果
	山本 卓 也	東北大、工学研	計算機シミュレーションに基づく熔融金属プロセス設計指針の構築
62 (令和四年)	河口 智 也	東北大、金研	放射光 X 線を用いた蓄電池・合金触媒材料の解析と材料創成
	庄司 衛 太	東北大、工学研	Cu 基合金の融体内対流評価および熱物性測定に基づく相分離構造制御に関する研究
	千葉 貴 裕	福島高専	磁性絶縁体/非磁性体複合膜における近接磁気抵抗効果の開拓
	山本 孟	東北大、多元研	量子ビーム実験と超高压合成法を駆使した遷移金属化合物の新奇物性開拓
	盧 鑫	東北大、工学研	高温物理化学に基づいた金属リサイクルシステムの構築
63 (令和五年)	飯浜 賢 志	東北大、学際科学フロンティア研	金属磁性ヘテロ構造における光誘起スピンドダイナミクスに関する研究
	軽部 修太郎	東北大、工学研 (現：京都大学化学研究所)	非相対論効果に基づく新奇スピンド生成原理の確立
	木須 一 彰	東北大、金研	配位環境制御による錯体水素化物群の開拓と多価イオン電池への応用
	小林 弘 明	東北大、多元研 (現：北海道大学理学研究院)	スピネルの準安定極小ナノ化による歪み緩和とマグネシウム金属電池への応用
	藪下 瑞 帆	東北大、工学研	非晶質複合酸化物を駆使した金属骨格置換ゼオライトの精密合成と触媒応用に関する研究

回	受賞者		受賞対象業績
	氏名	所属	
64 (令和六年)	大柳 洸一	岩大、理工学部	常磁性絶縁体/金属接合系におけるスピントロニクス機能の開拓と原理解明
	岡谷 泰佑	東北大、工学研	金属微細光共振器を包含したメタマテリアルの形成と新規テラヘルツ材料への応用
	清原 慎	東北大、金研	機械学習を用いた格子欠陥解析法の開発
	双 逸	東北大、材料科学高等研	次世代高集積・省エネルギー相変化メモリに向けた新奇相変化材料の開拓
	中野 貴文	東北大、工学研	高感度型およびワイドレンジ型トンネル磁気抵抗センサの開発